



音楽専門誌も
絶賛!!

音楽現代2月号…今月の3枚のCD 交響曲(推薦)
レコード芸術2月号…新譜月評 交響曲(準推薦)

ブルックナー:交響曲第8番ハ短調
〈アダージョ〉世界初演&ライブ録音

CD好評発売中

定価¥2,625→会場販売¥2,300

第3楽章アダージョに1999年発見の
ブルックナー自身による改作稿を使用

内藤 彰 指揮 東京ニューシティ管弦楽団 (2004.9.4 東京芸術劇場大ホール)



音楽会のサポーター

より良いコンサートのために……。

アイ・エム・エス ●楽器リース●保管●移動●ステージ・スタッフ派遣

〒167-0043 東京都杉並区上荻2-3-4 ゆうでんビル1F PHONE.03-3397-2292 FAX.03-3397-7728
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/~ims> E-mail ims@jade.dti.ne.jp



[社]企業メセナ協議会認定

Tokyo New City Orchestra

東京ニューシティ管弦楽団

●第39回定期演奏会●

おかげさまで15周年
Tokyo
New City
Orchestra

2005年3月13日(日) 14時30分開演 北とぴあ さくらホール

主催 東京ニューシティ管弦楽団

共催 (財)北区文化振興財団

モーツァルト (1756-1791)

Wolfgang Amadeus Mozart

歌劇「フィガロの結婚」序曲

Opera "Le Nozze di Figaro" Overture

ヴィヴァルディ (1678-1741)

Antonio Vivaldi

ヴァイオリン協奏曲《四季》(和声と創意への試み 作品8の1~4)

Le Quattro Stagioni

●ヴァイオリン独奏 若林 暢 ●チェンバロ 橋本 麻智子

Violin Solo: Nobu Wakabayashi Chembalo: Machiko Hashimoto

第一番 長調「春」 No.1 in E major "La Primavera"

第1楽章 Allegro

第2楽章 Largo

第3楽章 Allegro, Danza Pastorale

第二番 短調「夏」 No.2 in G minor "L' Estate"

第1楽章 Allegro non molto

第2楽章 Adagio-Presto

第3楽章 Presto, Tempo inpetuoso d' Estate

第三番 長調「秋」 No.3 in F major "L' Autunno"

第1楽章 Allegro, Ballo e Canto de' Villanelli

第2楽章 Adagio, Ubriachi dormienti

第3楽章 Allegro, La Caccia

第四番 短調「冬」 No.4 in F minor "L' Inverno"

第1楽章 Allegro non molto

第2楽章 Largo

第3楽章 Allegro

intermission

モーツァルト (1756-1791)

Wolfgang Amadeus Mozart

交響曲第41番 長調 k.551「ジュピター」

Symphony No.41 in C major k.551 "Jupiter"

第1楽章 Allegro Vivace

第2楽章 Andante Cantabile

第3楽章 Menuetto Allegretto

第4楽章 Molto Allegro

プログラム

Program



内藤 彰 (指揮) Akira Naito (Conductor)

名古屋大学理学部卒業。在学中より指揮を山田一雄氏に師事する。桐朋学園大学研究科(指揮専攻)にて、小澤征爾氏、秋山和慶氏、尾高忠明氏他に師事し、修了後(社)山形交響楽団の専属指揮者を3年間務める。これまでに新日本フィル、東フィル、東響、新星日響、シティフィル、神奈川フィル、名フィル、九響他、日本の多くの主要オーケストラを指揮。1990年東京ニューシティ管弦楽団を設立。

海外では、1991年旧ユーゴスラヴィア国立ベオグラードフィルハーモニーを指揮、1992年には、モスクワ音楽院大ホールにて、モスクワ交響楽団を指揮し、最初のステージから満員の聴衆より5度のカーテンコールを受け、多くの楽員たちからもロシア音楽の魂を日本人から教えられたと絶賛された。その後1996年

5月、ロシアの国立ヴァローニッシュ歌劇場にて、『セヴィリアの理髪師』を、1997年5月には、ベラルーシ国立歌劇場にて『蝶々夫人』を指揮。また2001年3月サンクトペテルブルグ・カペラ交響楽団、2002年5月ロシア国立ウリヤノフスク・アカデミー交響楽団に客演し、新聞各紙に大きく取り上げられた。2001年12月北ハンガリー交響楽団、2002年7月ミラノスカラ座フィルハーモニーのメンバーを中心とする州立ロンバルディア室内管弦楽団の北イタリアツアーを、2003年3月にはメキシコ州立交響楽団を指揮。2004年1月に行なわれた歌劇『蝶々夫人』の公演にて、作曲家プッチーニの強い願いにもかかわらず初演以来一度も使われてこなかった、本来決まった音程を持たない日本の伝統的「かね類」(寺の釣鐘の音、寺で僧侶が経を読みながら叩く大きなお椀型のキン、風鈴他)に、12音の音程を持たせ「楽器」として特注創作、それにより作曲者の願う本当の『蝶々夫人』の世界初演に成功し、音楽界の話題となった。これによりそれまで隠れていたプッチーニの大切な意図の数々が初めて明らかにされるなど、日本人の指揮者として、世界のオペラ界へひとつの大きな貢献をした。更に2004年7月には、イタリアのプッチーニ・フェスティバルにおいて、この鐘が使用され、地元の新新聞・テレビに大きく取り上げられる等、正しい『蝶々夫人』の演奏が世界に広く普及していく布石となった。'04年9月には、ブルックナーの交響曲第8番のAdagio楽章の新稿を、楽譜を起こすところから関わり、世界初演を果たした。この演奏会の話題は、多くの新聞、音楽雑誌を賑わしたのみならず、ライブ録音のCDは、「レコード芸術」誌他で、非常に高く評価されている。

現在東京ニューシティ管弦楽団と共に、日本で初のプライトコップ新版によるベートーヴェン交響曲チクルスを継続中。新版と各種版との違いとその意義、そして、モダンオーケストラとしての古典奏法の取り入れ方にまで言及したプログラムノートは、その画期的な企画と共に好評を博している。本年12月には、これまでの伝統的な版を出版社自らが否定して作る新版(プライトコップ)にて、本当の「第九」の日本初演を行う。

現在、東京ニューシティ管弦楽団、及びプロ混声合唱団「東京合唱協会」音楽監督・常任指揮者、日本指揮者協会幹事。



若林 暢 (ヴァイオリン) Nobu Wakabayashi (Violin)

『彼女はエレガントなヴァイオリニストだ。音にはふくらみがあり、音量も豊かで、しかも美しい。その解釈は情緒に満ち、忠実で、細部にわたって綿密に磨き抜かれている。』(ニューヨーク・タイムズ)

東京芸術大学、同大学院を経てジュリアード音楽院卒。1995年「音楽に登場する悪魔」の論文で博士号を取得。NYタイムズ紙等で高い評価を受けたカーネギーホールでのデビューリサイタル以後、バルセロナ市立管弦楽団等のオーケストラと共演の他ドイツ、イギリス、イタリア等欧米各地で演奏活動を行う。イギリスのPICKWICK社から出されたデビューCD「ブームス:ヴァイオリンソナタ全集」はデリーテレグラフ紙で「The CD of the Week」に選ばれ、欧米各誌で話題となる。また西ドイツ放送協会でもシリーズ

レコーディングを行っており「アイヴズ:ヴァイオリンソナタ全集」を完成、ARTE NOVA ClassicsからそのCDが国際ナショナルリリースされる。日本でも2000年に発売、新聞、雑誌等で紹介された。現在「ハルトマン:無伴奏ヴァイオリンソナタ組曲集」を制作中。ニューヨークの国際芸術家コンクール、ヴェニシアフスキ国際コンクール、モンリオルコンクール等国際コンクールでの優勝、入賞も多い。又、アメリカのボードウィン・インターナショナル・ミュージック・フェスティバル、なら音楽アカデミー等に出演、後進の指導にもあたっている。ヴァイオリンをD・デレイ、E.ヴァルディ、海野義雄、田中千香土の各氏に、室内楽をF.ガリミア、J.ラタイナー、J.サクスの各氏に、音楽理論をM.ホワット、R.フレンチの各氏に師事。



東京ニューシティ管弦楽団 Tokyo New City Orchestra

東京ニューシティ管弦楽団は、1990年、音楽監督・常任指揮者に内藤彰を擁し設立された。定期演奏会の他、名曲コンサート、オペラ・バレエとの共演、音楽鑑賞教室、レコーディングなど幅広く活躍。年間5回行われている定期演奏会では、プライトコップ新版によるベートーヴェン交響曲チクルスの他、新しく発見されたブルックナーの楽譜を使用するなど、斬新な内容は高く評価されている。また、定例的に行なっているプロ混声合唱団・東京合唱協会とのジョイントでは宗教曲、オペラハイライト等毎回意欲的な内容を披露し、その高い完成度は注目を集めている。

オペラの分野では特に評価が高く、二期会、藤原歌劇団のオペラ公演の他、レナータ・スコット、アルフレード・クラウス、ヘルマン・プライ、ルチアーノ・パヴァロッチ、カルロ・ベルゴンツィ、ファン・ディエゴ・フロレス、アグネス・バルツァ、等世界で活躍するオペラ歌手との共演も数多く、聴衆や批評家のみならず、世界の著名オーケストラと共演している彼らからも、心からの絶賛の言葉を贈られている。

バレエの分野では、国内の主要バレエ団の他、英国バーミンガム・ロイヤルバレエ団、ミラノスカラ座バレエ団、シュトゥットガルトバレエ団、モンテ・カルロバレエ団、ロシア国立レニングラードバレエ団等海外からのバレエ団の日本公演にもこれまで数多く出演し、公演をサポートする誠実で質の高い演奏が毎回非常に高い信頼と評価を得ている。また、桂三枝、三枝成彰、中島啓江、ケント・ギルバート、マリ・クリスティーン等を迎えてのファミリーコンサートも、大変評判がよく、多くの方々から親しまれている。

おかげさまで2005年4月をもちまして、
東京ニューシティ管弦楽団は創立15周年を迎えます。
これを期に、本年1月理事会を発足いたしました。
多方面でご活躍される理事・評議員の方々のご意見をいただきまして、
より一層皆様に喜んでいただける演奏をお届けできますよう努力して参ります。

東京ニューシティ管弦楽団理事会

理事 長：三善 清達（評論家、元東京音楽大学学長）
専務理事：内藤 彰（東京ニューシティ管弦楽団代表）
常務理事：杉山 繁三（東京ニューシティ管弦楽団営業顧問）
理事：家永 勝（日本音楽プロデューサー協会代表幹事）
石田 一志（評論家）
岡村 喬生（オペラ歌手）
佐藤 幹一（東京学芸大学名誉教授）
田中 千香土（東京芸術大学名誉教授）
新実 徳英（作曲家）
西山 邦彦（元電通総合研究所所長）
松村 禎三（作曲家）
下瀬 のり吉（東京ニューシティ管弦楽団事務局長）

評議員：神田 正美（音楽プロデューサー）
齊藤 明（オズミュージック代表取締役）
丸岡 努（フレンドシップ・コンサート・ジャパン代表）
他

監事：門田 公夫（「リリカローゼ」代表）
〈五十音順・敬称略〉

東京ニューシティ管弦楽団 TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

- 音楽監督・常任指揮者
内藤 彰
- 客演指揮者
曾我 大介（2005年4月就任）
- コンサートマスター
鈴木 順子

事務局

- 事務局長
下瀬 のり吉
- 事務局次長
渡辺 晶子
- 営業顧問
杉山 繁三
- 制作
青木 勝弘
鈴木 光子
古屋 有美子
小林 伸生
古市 尚子

Members

1st Violins

◎鈴木 順子
中村 朱見
上田 博司
山川 奈緒子
中川 さと子
安田 紀生子
小澤 郁子
野沢 健太郎

Violoncellos

齋藤 章一
大島 純
富成 倫子
星野 敦
貝原 正三

Bassoons

藤田 旬
齋藤 美和子

Horns

小川 正毅
松浦 光男

Contrabasses

渡辺 哲郎
鈴木 智
駒井 朗

Trumpets

中西 清一
小林 史尚

2nd Violins

富山 ゆりえ
山江 洋子
荒巻 泉
栗原 りか
樋口 美佐子
笹井 飛鳥
岡田 邦子

Flutes

井ノ上 洋
丸田 悠太

Timpani

辻本 洋一

Oboes

徳田 振作
井上 恵子

Violas

桜井 多美子
竹鼻 江美子
松田 美奈子
尾台 和佳
堀江 冬子
諸橋 恵子

Clarinets

西尾 郁子
小山 裕子

Librarian

古市 尚子

Stage Manager

青木 勝弘
小林 伸生

定期演奏会 DM会員募集中!!

（入会金・年会費不要）

2006年4月より、定期会員制度を発足する予定です。
そのプレ会員として、DM会員を募集しております。
お得なチケット情報をご案内いたしますので、ぜひ、
この機会にご入会ください。
申し込み用紙に必要事項をご記入の上、
演奏会終了後、お申し込みください。

※現在こちらから、定期演奏会のご案内をお送りしております方は、
お申し込みの必要はございません。



東京ニューシティ管弦楽団2005年定期演奏会

■特別演奏会 木村 圭二 指揮シリーズ PartVIII

3月26日(土) 14:00 東京芸術劇場 大ホール
〈オーケストラとピアノで綴る民族の詩〉
指揮 木村 圭二 ピアノ 江澤 聖子 ヴァイオリン 伊東 佑樹
シヨパン:ピアノ協奏曲第2番
サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン
シベリウス:交響詩「フィンランディア」他
S席¥4500 A席¥3500 B席¥2500

■第40回定期演奏会 7月5日(火) 19:00 東京芸術劇場 大ホール
指揮 内藤 彰
ピアノ 福田 潤子(1997年ラフマニノフ国際音楽コンクール第3位)
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番
ブルックナー:交響曲第4番「ロマンティッシュ」国際ブルックナー協会版第3稿 世界初演
S席¥6000 A席¥4500 B席¥3000 学生席¥1500
■第41回定期演奏会 10月6日(木) 19:00 東京芸術劇場 大ホール
指揮 曾我 大介
■第42回定期演奏会 12月29日(木) 18:00 東京芸術劇場 大ホール
第九はこう変わる!〈新ブライトコップ版によるベートーヴェン交響曲チクルス〉
指揮 内藤 彰 合唱 東京合唱協会 他
ベートーヴェン:エグモント序曲(ヘンレ新版1998年)
ベートーヴェン:交響曲第九番「合唱付き」(ブライトコップ新版2005年)

お問い合わせ
お申し込み

東京ニューシティ管弦楽団事務局
Tel:03-5933-3222

〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-22-15-2F
Fax:03-6766-3782 E-mail newcity@ymail.plala.or.jp
http://www2.plala.or.jp/newcity/

●団体割引・セット券割引については事務局にお問い合わせください。 ●やむを得ぬ事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。何卒ご了承ください。